

第九回 量子戦略見直し検討WGの議論の狙いや論点等について

令和 4 年 2 月 24 日

<本日の議論の狙い>

量子計測・センシング／量子材料・デバイス分野における産業振興の在り方（産学連携、研究開発強化、新たな量子センサビジネスの発掘、ポテンシャルユーザ・開発企業を巻き込みできる環境づくり、サプライチェーンの確保等）、世界を見据えた量子計測・センシング技術／量子材料・デバイスの戦略的な研究開発等について議論する。

<論点（例）>

1. 量子計測・センシング等のビジネス戦略／産業のエコシステム

(ア) 量子計測・センシング／量子材料・デバイス分野の我が国の企業（ユーザ、ベンダー等）において目指すべきビジネス戦略や産業のエコシステムはどのようなものが考えられるか？

(イ) 上記を遂行する上での諸課題とは？（人材、資金、技術（研究開発）、ビジネス環境、国際競争、サプライチェーン等の課題）

(ウ) 産業活動を後押しするための政府支援・研究開発の在り方（あるべき政策・施策、産学官の連携や役割分担、標準化戦略等）

2. 幅広い民間企業による利活用・研究開発を促進できるようにするための仕組み

(ア) 幅広い民間企業（ユーザ・ベンダー等）による利活用・研究開発を促進するための仕組みはどのようなものがあるか？（利用実証、ユースケースづくり、ユーザ開拓、利用アイデア発掘、産学連携、利用環境（テストベッド等）整備／利用支援、官民の役割分担等）

(イ) 上記の取組をするための取組について（あるべき政策・施策、産学官の連携や役割分担、既存施策の加速・充実の必要性等）等

3. 量子計測・センシング等の研究開発や今後の在り方について

(ア) 量子計測・センシング／量子材料・デバイス分野の研究開発の状況、今後の課題について（産業界／大学等）

(イ) 産業界のビジネス戦略（産業ニーズとその開拓）や、これに応じて研究開発、社会実装を進めるための取組について（あるべき政策・施策、産学官の連携や役割分担、拠点の整備・強化、知財・技術移転戦略、既存施策の加速・充実の必要性、サプライチェーンの確保等）等